

特定非営利活動法人十日町市地域おこし実行委員会 第2回通常総会議事録

1. 日時 平成25年6月8日 午後2時30分から午後4時
2. 場所 新潟県十日町市中条庚939-2 やまのまなびや体育館
3. 正会員総数 18名 出席者数 7名（表決委任者10名）
4. 審議事項
 - 第1号議案 平成24年度上期事業報告（案）承認の件
 - 第2号議案 平成24年度上期収支報告（案）承認の件
 - 第3号議案 平成25年度事業計画（案）承認の件
 - 第4号議案 平成25年度収支予算書（案）承認の件
5. 議事の経過の概要及び議決の結果

平成25年度総会議事録

司会：副代表理事 曾根一真

■代表理事挨拶

代表理事：一年活動して、最初の総会になった。中越地震以来、都会の方と関わりながら集落をどうしようか考えながら、こういうことになった。

大きな賞をもらっていることは、注目されていることも現れ、また社会の要請などだと感じている。

■議長の選任。

正会員 茂木一美 を選任。

■出席者紹介

多田事務局長から、今回の出席者を紹介があった。

■定足数

正会員出席者18名、委任状11名、以上29名。過半数を越えているので、総会を成立とするが議長より報告された。

■平成24年度事業報告

多田事務局長より、報告があった。

■平成 24 年度決算報告

多田事務局長より、報告があった。

また、今村監事より監査報告が行われた。

■質疑応答

特に行われず。事業報告・決算報告が承認された。

■平成 25 年度事業案

多田事務局長より説明が行われた。

■平成 25 年度収支計画案

多田事務局長より説明が行われた。

■質疑応答

・家の建設費として、1000 万円では足りないのではないかと？ 水をひくなどの装置にもお金がかかるのではないかと。（曾根藤一郎）

建築をお願いしている建築家の人たちは、あまりお金をかけないようにしたいと言って下さっている。1000 万円の中でどうにかしたい。今回建設するのは、一生住むような家ではなく、アパートのような仮住まいを想定している。（多田朋孔）

・寄付は不確定なことなので、何か補助金などを使用できないかと？（曾根藤一郎）

寄付は今年度集まるかどうかは分からない。寄付の状況によって、いつ建設するかどうかは変わってくる。新築に対しての補助金はあまりない。まずは自前でやってみることで、行政に対しても影響を持つことができるのではないかと。（多田朋孔）

今までの活動の経過を考えると、不可能ではないと思う。以前は、分校の合併式浄化槽を導入するにあたって、ある企業から 200 万円ちかくから寄付していただいた経緯もある。今まで関係のある企業に、寄付のお願いをしたいと考えている。（山本浩史）

・寄付金が集まらなかったら、住宅は建設しないのか？（曾根武）

寄付が集まらなかったら、次年度に繰り越すこともありうる。やってみなければ分からない。（山本浩史）

・情報公開はどのように行うのか？

事業報告・収支報告などを HP で公開する予定。

新規の事業を継続の事業があるので、産みの苦しみがある。やってみないと分からない、というのは皆さんも不安があると思う。しかし、細部にわたって事業計画や

事業計画案・収支計画案が承認された。

■平成 25 年度役員人事

山本代表理事より、役員交代を提案された。

曾根武さんから曾根藤一郎さんへの理事交代。池谷集落集落長が理事を行うという当初の
取り決めによる。

今村安さんから海津一義さんへの監事交代。

役員人事について、承認された。